

# 市によせて 座談会

一九七六年の曙。いよいよ二十世紀もあと四半世紀を残すのみとなりました。

「オイル・ショック」以来、世界の政治的・経済的構造は大きく変り、わたしたちの生活に大きな影響を与えています。

こうした中で迎える昭和五十二年は、健康で文化的な、人間的豊かなまちづくりに努めなければなりません。

そこで、新春にあたり、「今後の向日市はどうあるべきか」を、各年代層の方々に集まっていた話合ってもらいました。

——あけましておめでとうございませう。新春を迎え、皆さん方と、この向日市に今年の課題となるものを、気軽に話し合ってみようと思います。一九七〇年代は福祉の年と言われていたが、七〇年代も後半にさしかかりました。さて、七六年の福祉の歩みについて皆さん方ほどの様にお考えでしょうか。

**長谷川** 私は民生委員として、市と市民のパイプ役を努めてきました。今までに感じたことから今後必要と思われることは、福祉施設の整備もありますが、大切なことは、市民全体が老人や身障者に対して人間的な温かさを無くしているということだと思えます。

この問題は非常にむずかしい点が多いようですが、市行政を通じて何らかの対策に努めていただきたいと思えます。

**鎌田** 長谷川さんのおっしゃるとおりですね。誰でも施設の整備、老人福祉センターなど、まず目につく形



もったも大切なことです。世人達もやはり精神的な面で話をすると大変苦勞を求めているので、よくお年寄りに人達が行くことになり、強く感じることが多いので、これに報いる条件を満たすことが大切です。

しかし、こうした催しにしても、世話をする人が大変です。お年寄りの方は、早く歩く人、遅い人など各人の体力に差があります。これをうまく調和させるには、行政側である市役所、に精神面に大きなプラス、

へでそれぞれ行事を企画して、それぞれの人達が行くことになり、強く感じることが多いので、これに報いる条件を満たすことが大切です。

企画について行けるかどうかはまだ考える余地がありますが、それなりにきめ細やかな配慮も今後考えてもらいたいと思います。

普通一般の人は福祉という問題が、福祉センターの問題ぐらいしか考えておられないかも知れませんが、だから、幅広い企

学校教育や社会教育など身近な問題について、皆さんのお考えを話し合っ教室の掃除をしているのも理解できませんわ。

吉崎 そうです。夏休みや冬休み前には親が学校へ出て行って、掃除をしてい分達の手で美しくするの

学校教育や社会教育など身近な問題について、皆さんのお考えを話し合っ教室の掃除をしているのも理解できませんわ。

吉崎 そうです。夏休みや冬休み前には親が学校へ出て行って、掃除をしてい分達の手で美しくするの

学校教育や社会教育など身近な問題について、皆さんのお考えを話し合っ教室の掃除をしているのも理解できませんわ。

吉崎 そうです。夏休みや冬休み前には親が学校へ出て行って、掃除をしてい分達の手で美しくするの

学校教育や社会教育など身近な問題について、皆さんのお考えを話し合っ教室の掃除をしているのも理解できませんわ。

吉崎 そうです。夏休みや冬休み前には親が学校へ出て行って、掃除をしてい分達の手で美しくするの

学校教育や社会教育など身近な問題について、皆さんのお考えを話し合っ教室の掃除をしているのも理解できませんわ。

吉崎 そうです。夏休みや冬休み前には親が学校へ出て行って、掃除をしてい分達の手で美しくするの

学校教育や社会教育など身近な問題について、皆さんのお考えを話し合っ教室の掃除をしているのも理解できませんわ。

吉崎 そうです。夏休みや冬休み前には親が学校へ出て行って、掃除をしてい分達の手で美しくするの

学校教育や社会教育など身近な問題について、皆さんのお考えを話し合っ教室の掃除をしているのも理解できませんわ。

吉崎 そうです。夏休みや冬休み前には親が学校へ出て行って、掃除をしてい分達の手で美しくするの

学校教育や社会教育など身近な問題について、皆さんのお考えを話し合っ教室の掃除をしているのも理解できませんわ。

吉崎 そうです。夏休みや冬休み前には親が学校へ出て行って、掃除をしてい分達の手で美しくするの

## みんなで文化財を火災から守ろう

社寺防火運動 1月21日(水)～26日(月)  
(1月26日は第22回文化財・防火デー)

- ◎民族文化の遺産として、文化財は数多く残されていますが、これら貴重な遺産は年々災害などによって失われています。
- ◎文化財を火災から守るために次の事項を必ず守りましょう。  
拝観される方々は、良識をもって行動すること。  
文化財の付近では絶対に火気を使用したり、させたりしないこと。

●向日市消防本部●

